

栃木県総合教育センターだより

学びの杜通信

第101号 令和6(2024)年7月16日発行



第15期とちぎの教育未来塾受講生募集中

昨年度(第14期)は、教員と学生を合わせて、109名が受講されました。現職と学生が、教育についての思いや考えを共に語り合い、充実した時間を過ごしました。皆さんも、子どもたちの未来、御自身の未来、これからの教育について、夢を膨らませてみませんか。



<研修日及び講座内容>

第1日 オンライン	10/12 (土)	9:35~9:45 開講式	9:55~11:10 児童・生徒指導に関すること(小・中) 生徒指導に関すること(高)	11:15~12:30 学級経営に関すること(小・中) ホームルーム経営に関すること(高)
第2日 オンライン	11/9 (土)	9:35~10:55 選択講座A(※1)		11:10~12:30 選択講座B(※2)
第3日 参集型	12/7 (土)	9:35~12:30 学習指導・教科指導・授業づくり(校種、教科を選択)		
第4日 参集型 オンライン	1/18 (土)	9:35~10:20 教師像に関すること 「教師を語ろう①」	10:30~12:00 教師像に関すること 「教師を語ろう②」(ラウンドテーブル)	12:15~12:30 閉講式

※1 道徳教育に関すること、教育相談に関すること、情報教育に関すること

※2 幼児教育に関すること、特別支援教育に関すること、学校・地域・家庭(保護者)との連携・協働に関すること

<第14期 受講生の声>

◆未来塾は、他の現職教員や学生、また一般企業で働く方など様々な人たちからの意見を聞くことができる大変貴重な機会となりました。それぞれの視点や考え方を知り、たくさんの刺激を受けたことは、私にとって大きな学びであり、また、自身の考え方を改めるきっかけにもなりました。【現職】

◆未来塾で学んだことや気付いたことを基に、自分自身を見つめ直すことができました。自分が抱えていた不安や疑問を現職の先生や他大学の学生の皆さんに質問することができたことで、視野がさらに広がり、自分の考えを整理するきっかけにもなりました。何より同じ目標に向かってる方々と話すことで、教師になりたい気持ちが強くなりました。【学生】



とちぎの教育未来塾
キャラクター
とちみちゃん

*** 申込み期間: 令和6(2024)年7月1日(月)~9月13日(金)**

申込み方法等は、以下のWebサイトから御確認いただけます。

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/icnt/kenshu-c-r06/top/miraijuku>

【問合せ先】研修部 (TEL 028-665-7202)



作品を募集しています

第 68 回 日本学生科学賞栃木県大会

本大会は、中・高生を対象とする科学コンクールです。国内では最も長い歴史と伝統を誇り、今回で68回目を迎えます。

これまで本県から出品された作品の中には、最高賞である内閣総理大臣賞をはじめ、入賞・入選の栄誉に輝いた作品が多数あります。昨年度(第67回大会)は、中央審査において、本県で最優秀賞を受賞した中学生の2つの作品が、それぞれ、読売新聞社賞、入選1等を受賞しました(右記参照)。

出品できる作品は、個人研究、または同じ学校の生徒による共同研究で、物理・化学・生物・地学・広領域のいずれかの領域における科学的な研究です。身の回りにある小さな疑問や、教科書に書かれている学説に対する疑問からスタートした研究など、生徒たちの探究心あふれる作品をお待ちしております。

募集期間：令和6(2024)年9月11日(水)～18日(水)

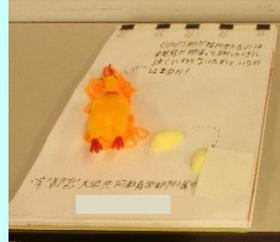
搬入先：栃木県総合教育センター

出品方法の詳細については、以下のWebサイトを御覧ください。

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/r06-kagakusho/>

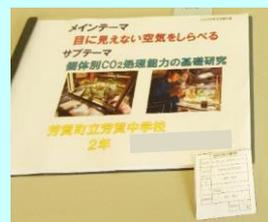
【問合せ先】研究調査部 (Tel 028-665-7204)

中央審査の受賞作品(第67回)



↑「卵の転がり方の研究」

宇都宮大学共同教育学部附属
中学校の生徒さんの作品



↑「目に見えない空気をしらべる」

芳賀町立芳賀中学校
の生徒さんの作品



第 74 回 栃木県児童生徒発明工夫展覧会

本展覧会は、創作の喜びや発明工夫の楽しさを味わうことを通して、児童生徒の豊かな観察力と想像力を育成することを目的に、小・中・高生を対象に実施しています。昨年度(第73回大会)は、本県で金賞を受賞した作品が「全日本学生児童発明くふう展」において、奨励賞を受賞するなど、合計4点が入賞しました。

「発明」と聞くと難しいと感じる方が多いかもしれませんが、生活の中で感じる「あったらいいな」と思うものを、柔らかい自由な発想で形(作品)にしてください。どんな作品でも自分なりに工夫した作品であれば、出品することができます。この夏、みなさんのアイデアを形にしてみませんか。お待ちしております。

募集期間：令和6(2024)年8月23日(金)～9月10日(火)

搬入先・展覧会会場：栃木県産業技術センター(宇都宮市ゆいの杜)

出品方法の詳細については、以下のWebサイトを御覧ください。

昨年度の金賞作品も御覧になれます。様々なアイデアによる作品が掲載されています。

第74回 栃木県児童生徒発明工夫展覧会(出品方法の詳細) 【令和6年度】

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/r06-hatsumeij/>

第73回 栃木県児童生徒発明工夫展覧会(金賞作品) 【令和5年度】

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/r05-hatsumeij/kinsyo.htm>

【問合せ先】研究調査部 (Tel 028-665-7204)

第74回栃木県児童生徒発明工夫展覧会
募集要項

作品募集

問い合わせ先
栃木県総合教育センター 研究調査部 電話：028-665-7204 FAX：028-665-7203



栃木県教育研究発表大会のお知らせ

栃木県教育発表大会は、「県内各教育機関における幼児教育、学校教育及び生涯学習に関する研究の成果等を広く公開し、その理解と普及を図り、本県教育の充実・向上と生涯学習の振興に資する」という趣旨に基づき、2日間開催しております。今年度も「伸ばそうとちぎの教育力～すべては明日を担う子どもたちのために～」のスローガンのもとに、学校現場のニーズや今日的課題等を踏まえながら、各種の部会を設定する予定です。

詳しくは、11月に配布予定の「大会案内」及び「Webサイト」に掲載いたします。「大会案内」は、各学校や研修等でも配布します。今年度も2日間の開催予定ですが、1日のみの参加、または、興味のある1部会のみでの参加も可能です。たくさんの皆様の御参加をお待ちしています。

事業名：令和6年度 栃木県教育研究発表大会

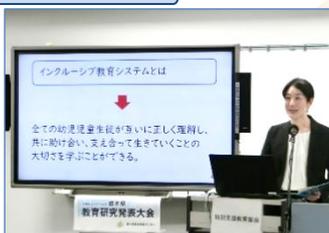
日時：令和7（2024）年1月24日（金）・25日（土）オンライン開催

参加申込：センターWebサイトにて、11月中旬頃より開始

昨年度の開催部会の様子から



ICTを活用した授業づくり部会（小・中）



特別支援教育部会



教科における探究部会（高）



SDGsの視点からの学習活動研究部会

参加者の声から（アンケートより抜粋）



具体的な事例を通して、多くの学校が連携して、授業力向上に取り組んでいることが良く分かりました。明日から取り組めそうな実践もあり、参考になりました。

先進事例の紹介で、これまで知らなかったソフトウェアや活用事例を学ぶことができました。実際に、アプリ等を積極的に使用していこうと思います。



一人一人の子どもたちへの接し方について悩み戸惑い、反省することが多々あります。本日の発表には、その解決策となるヒントがたくさんあり、とても参考になりました。

【問合せ先】 研究調査部（TEL 028-665-7204）